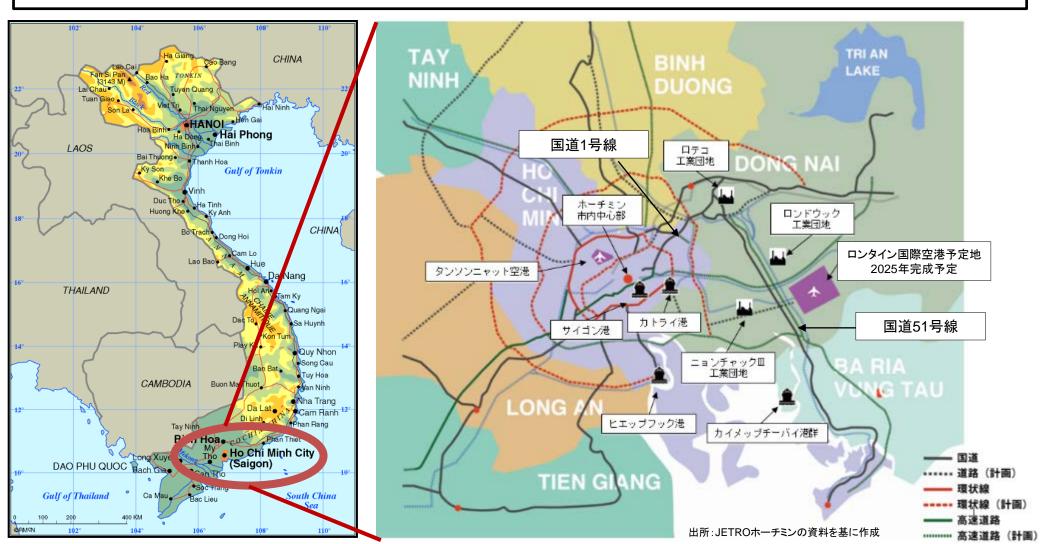


# 近畿経済産業局の ドンナイ省における取り組み (平成28年度~令和元年度)

近畿経済産業局通商部国際事業課

# <参考>ベトナム ドンナイ省

- 人口:303万人(国内5位) ※2017年15歳以上の労働力人口:168万人(国内5位)
- 累計投資額:273.5億ドル(国内4位) ※2017年
- ▶ 主に平野で構成され、地耐力が高いため、杭工事が不要で、低コストでの工場建設が可能。
- ▶ ロンタイン国際空港(2025年完成予定)が開港すれば、アジア各国とのアクセス利便性がさらに高まる。



# (1)ベトナムのものづくり拠点化調査(平成28年度)

- ■目的:ものづくり拠点として有望なベトナムにおいて、販路ニーズや進出の際必要となる人材についての現状を確認し、これを踏まえ、 関西の中小企業がベトナムに進出する際の支援方策を検討。
- ■調査方法:①文献調査、②日系企業アンケート、③関西の大学アンケート、④ヒアリング(日系企業、ローカル・第三国企業、 大学、送出・受入機関、帰国実習生)、⑤研究会・分科会の開催(全5回)

#### 1. 裾野産業

- ・ベトナム国内で、特に不足する業種は、「めっき」、「精密加工」、「金型」、「熱処理」。
- ・ローカル企業には、日系企業等との取引で成長しているものがあり、日系企業との取引希望は強い。

#### (課題)

- ①ものづくり中小企業にとって投資リスクが過大(環境規制、設備導入等)。
- ②販路ニーズに沿った中小企業間の連携機会、連携を促進する機 関及び人材が不足。
- ③ベトナムでの販路開拓・調達先の確保ノウハウに対する不安。
- ④ベトナム進出に関する情報提供のきめ細やかさの不足。

## 2. 人材確保・育成

- ・全職種について不足。熟練技術者について特に不足感あり。
- ・平成27年時点でベトナム人の日本留学生は約39,000人。2年前に比して6倍以上に伸長。
- ・技能実習生も急増。関西の在住者は約9,000人と推計。

#### (課題)

- ①ベトナム人材とものづくり中小企業との接点不足。
- ②留学生:留学生採用情報の不足。求人情報と留学生のミスマッチ。
- ③技能実習生:技術力のレベル向上が必要。日本語レベルや地域における交流機会の不足。
- ④給与・キャリアパス等の待遇面の不満・不安により 定着が難しい。



#### (課題解決の方向性)

- ①ベトナムで不足感の高い裾野業種を中心に、未進 出企業の更なる掘り起こし。
- ②現地情報、販路情報(市場・調達ニーズ)の提供: 先行進出企業や支援組織の紹介。
- ③投資コストを抑えた進出パターンを提案し、可能な ものを実証。
- ④ベトナムの公的機関のコーディネート力の強化。
- ⑤優良ローカル企業等の発掘、情報提供。

#### (課題解決の方向性)

- ①大学の留学生支援センター等との連携/日越それぞれでの インターンシップの活用促進。
- ②日本への留学生等とものづくり中小企業との交流会づくり。
- ③留学生・技能実習生の日本語レベルの向上、日本文化・伝統技術等の啓発のための交流会を開催し、地域社会との共生を促進。
- ④ベトナム人材を活用した進出企業事例の啓発。

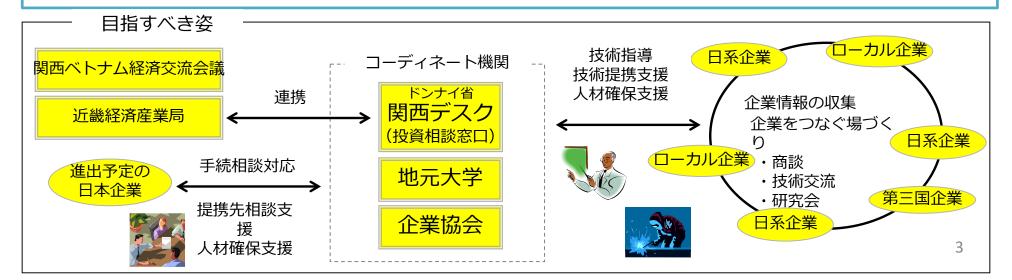


# (2)ベトナムでの日本型ものづくり支援人材の育成・研修事業

# 現地コーディネーター人材育成プラン(平成29~令和元年度)/制度・事業環境整備事業

- 裾野産業の強化には、ポテンシャルの高い関西中小の進出促進と、現地ローカルの底上げが必要。これらの実現には、投資に見合う販路や分業体制を確保するためのネットワークの存在や、ローカル企業への技術指導のほか、技術提携など取引を通じた育成が不可欠。
- ベトナム南部では、進出後の新取引が開始される傾向が比較的高いものの、商工会と工業団地内以外の企業間ネットワークは僅か。また、ローカルとの取引を望む声は高いが、ローカル側の技術不足や受け身な姿勢による日系企業との連携欠如が課題。
- 現地団体等によるネットワーク形成に向けたコーディネート機能はほとんど見られない。

ベトナム企業、日本企業、地元大学等をつなぐネットワーク形成に向けたコーディネート機能の育成を、南部地域(ドンナイ省)をモデルに展開していく。(H28fyベトナムのものづくり拠点化調査での提言) ドンナイ省人民委員会が選定したコーディネーター候補者を日本に招聘し、産学連携や産業支援コーディネートの現場を見てもらうとともに、コーディネート専門人材を派遣して指導を実施。



# ○平成29年度 実施概要

# 1. 訪日研修の実施

コーディネーターの必要性や役割について、まずは日本の取り組みから学び、理解してもらう。最終日に成果報告会を開催。今後の行動計画や課題等を発表。

1.時期:平成29年10月2日~6日

2.場所:関西地域

3.対 象:ドンナイ省コーディネーター候補者

4.内容:企業訪問(進出検討企業等)、日本のコーディ

ネーター事例紹介・意見交換、公設試訪問等

※ドンナイ省の現地コーディネーター候補者(11名) 当局との合意に基づき、ドンナイ省人民委員会が選定

# 2. 専門家派遣の実施

コーディネーター業務のOJTとして、ドンナイ省にて企業訪問を実施。併せて、ドンナイ省関係者に対して、本事業の周知も兼ねて成果報告会を実施。

1.時期:第1回平成29年11月14日~18日

第2回平成30年2月27日~3月1日

2.場 所:ドンナイ省

3.内容:

- ・訪日研修成果報告会(※)の開催
- ・企業訪問活動(日系企業・ローカル企業)の実践
- ・企業訪問結果を踏まえたコーディネーター間による 情報共有と課題解決の検討(コーディネーター会議)
- ・日本企業からの取引案件のコーディネート実践

組織	役職	<b>氏名</b>
ドンナイ省計画投資局	海外経済連携室 専門職	Ms. Phan Huynh Van Thao
ドンナイ省計画投資局	専門職	Mr. Nguyen Huu Tam
ドンナイ高度技術職業訓練短大	校長	Mr. Le Anh Duc
ラックホン大学	電子電気学科長	Mr. Pham Van Toan
ドンナイ省商工局	副局長	Mr. Nguyen Tri Phuong
ドンナイ省商工局	産業管理部長	Mr. Vuong Trong Sanh
ドンナイ省商工局	専門職	Ms. Ha Thi Dung
ドンナイ若手企業家協会	裾野産業支部長	Mr. Le Tri Minh
ドンナイ省工業団地管理局	副局長	Mr. Pham Van Cuong
ドンナイ省工業団地管理局	企業部長	Ms. Duong Thi Hat
ドンナイ省工業団地管理局	トレーニングセンター長	Mr. Nguyen Huu Duc

※訪日研修成果報告会

日時:平成29年11月15日

場所:ドンナイ省工業団地管理局会議室 参加者:60名(ローカル企業、日系企業、

マスコミ、行政機関等)



会場の様子

# ○平成30年度 実施概要

## 1. 訪日研修の実施

関西におけるベトナム進出企業ネットワークとの交流およびベトナム進出検討企業への コーディネートの実践。コーディネートにおける実務を習得。

1.時期:平成30年8月29日(水)~9月4日(火)

2.場 所: 関西地域

3.対 象:ドンナイ省コーディネーター候補者

4.内容:企業訪問、日本のコーディネーターとの意見交換等、関西のベトナム進出企業等との交流会等

## 2. 専門家派遣の実施

①ものづくり人材交流会

日本の支援により育成されたドンナイ省のものづくり人材と日系企業が 交流するための事業を実施。

1.日 時:平成30年10月18日(木)

2.場 所:ドンナイ省内ホテル

3.対 象:日本型ものづくり教育を学ん

だ地元大学生等108名、

日系企業20社

4.内 容(プログラム):

(1) 講演「日系企業におけるベトナム人材の活用と幹部登用」

(2) 講演「日系企業への就職を希望する学生へのアドバイス」

(3) 現地大学の人材 育成取組発表

(4) 日系企業と学生 の交流会



#### ②産学連携交流会

地元大学の研究事例発表・実演等 により、産学連携のきっかけづく りとなる交流会を実施。

1.日 時:平成31年1月14日(月)

2.場 所:ラックホン大学

3.対 象: 日系企業10社

4.内 容(プログラム):

(1) 講演「海外における産学連携 ~成功の鍵~|

(2) ラックホン大学による事例発表・実演・キャンパス見学

(3) ロボコンに関する活動発表

(4) 意見交換会



#### ③ドンナイ省人民委員会との面談会

人民委員会副委員長及び各部局幹 部と面談し、本事業の重要性を訴求し、事業予算措置及び今後の協力依頼等を要望。

1.日時:平成31年2月20日(水)2.場所:ドンナイ省人民委員会3.参加者:人民委員会副委員長、

計画投資局、

商工局、

労働局、

内務局

関係各局(※)副局長 ほか

No multion that not of them noticed about no profit plant at bean can cau to

If to be about control to the profit plant is a bean can cau to

Profit and colors to form of the profit plant is the profit p



Phó Chấ tích UBND tính Nguyễn Quốc Hùng đánh giá cao nội dùng hợp tác hỗ trợ doanh nghiệ; Đồng Nai phát triển công nghiệp hỗ trợ cũng như chương trình đào tạo nguồn nhân lực.

5

# ○令和元年度 実施概要

# 1. 訪日研修の実施

コーディネータ組織の持続化・自立化のため、今年度のアクションプラン及び今後の組織活動方針等をグループワー ク形式で策定。併せて、ベトナム進出検討企業への訪問を通じてコーディネーターとしての実務を習得。

1.時期:令和元年6月20日(水)~6月25日(火)

2.対 象: ドンナイ省コーディネーター

3.内容:企業訪問(進出検討企業等)、グループワークによるアクションプラン策定等



## 2. 専門家派遣の実施

①企業訪問(ローカル企業発掘)

日系企業との取引に前向きな有望ベトナム企業を発掘するため、 日本人専門家の指導の下、企業 訪問を実施。ベトナム企業に対 して、日系との取引や商談会の 際に必要なビジネススキルについて説明、アドバイスを実施。

1.時 期:令和元年8月~9月 2.訪問社数:ベトナム企業10社、

日系企業3計





←訪問した企業の多くはビジネスマッチング会へ参加し、小冊子として企業概要をとりまとめて紹介。

#### ②ビジネスマッチング会

裾野産業のサプライチェーン構築に繋 げるため、ドンナイ省が主催する日系 企業と現地企業のビジネスマッチング 会を開催し、マッチング率を向上させ るための事前準備、仕組み作り等を実施。

1.日 時:令和元年10月23日(水)

2.場 所: エロスパレス(ドンナイ省)

3.内 容:機械製造業を中心とし、コー

ディネータが選定した現地企業24社と日系企業2社が出展。日

系企業45社が来場。

※継続案件15件、成約1件(2020年12月末時点)





#### ③ものづくり人材交流会

進出日系企業が抱える人材確保を支援するため、日本の支援により3S・安全等の日本型ものづくりの基礎を学んだドンナイ省内の学生等と日系企業が交流するための事業をジョブフェア形式で実施。

1.日 時:令和元年12月17日(火)

2.場 所: ラックホン大学

3.内容: 地元学生114名、日系企業23

社が参加。うち日系企業18社 が学生と個別面談等を実施。

※アンケート結果では18社すべてがニーズ に合致した人材との出会いがあったとのこ と。その後、採用状況を継続フォロー中。



